

## 新年のご挨拶

(福)光友会 理事長 五十嵐 紀子

明けましておめでとうございます。

昨年はその前の年から続く新型コロナウイルス感染症の継続、2月に始まったウクライナに対する軍事侵攻、加えてそれが要因での経済活動の不安定化と公共料金を始めとする諸物価の大幅な値上げ等々、暗いニュースに悩まされた1年でした。

しかし、年末に開催したいぶき後援会のチャリティーコンサートは、大変素晴らしい“ライブ”でした。出演者の山形雄子さん、CHILDHOODのおふたりと、臼井後援会会長を始め後援会役員の方々の御協力もあり素晴らしいステージになりました。

今年は卯年、うさぎの様にぴよんぴよんと飛び跳ねる飛躍の年と言われます。未だに続いているコロナに負けず、皆で楽しい年となる様、頑張りましょう。

今年も何卒よろしく願いをいたします。



### いぶきだより Vol.68 目次

1 ページ 新春のご挨拶 2 ページ いぶきのクリスマス

3 ページ 出前講座のご案内 職員のひとりごと

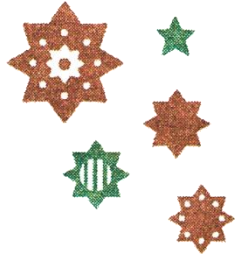
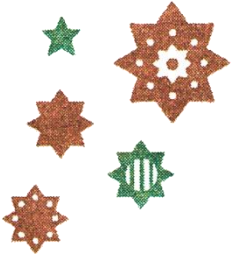
4 ページ いぶき後援会会報



# いぶきのクリスマス



まだまだ続いているコロナ禍のため、以前のようなクリスマス会ができない中、少しでも利用者さんにクリスマス気分を味わってもらえることはないか考え「クリスマスリース」「毛糸の人形」作りを行いました。



リース作りでは、ただ作るだけではなく、宝探しの要素を加えました。いぶき館内の数カ所に設置したプレゼント box をみんなで探し、箱の中の飾りを取り出し張り付けてリースを完成させるという活動です。どの利用者さんもリース完成の為に必死に館内を探し回り楽しい活動になりました。完成したリースは活動部屋に飾ったり、いぶき館内に装飾したり、持ち帰ったり皆さん様々でした。

**できあがり！**

**さがして**



**貼って**



各部屋の壁には手作りの壁面装飾が飾られました。  
新型コロナウイルスの影響で制限があるなかでの生活になりますが、「できること」を探して今後も日中活動を盛り上げていきたいと思ひます。





# 磯子区基幹相談支援センター

## ～一緒に話しませんか part2～



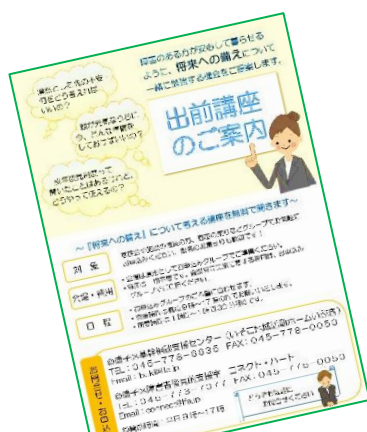
### 出前講座のご案内

前回のいぶきだよりでは、将来のことを考える【個別での出張相談】についてご案内しましたが、個別だけではなく【**少人数**向けの出前講座】を開くこともできます。わが家だけだと相談しづらい、誰かと一緒に聞いてみたい、という方は、家族会や仲よしグループで是非お申し込みください。

将来の暮らしといっても、ひとり暮らしをしたい、グループホームで暮らしたい、定年まで働きたい等、思い描くものは十人十色です。また、今の生活が維持できなくなったとき、どうしたらいいかというご心配もあるかもしれません。

出前講座では、グループによって聞きたい内容のリクエストにもお応えします。詳細はお気軽にお問合せください。

まずは磯子活動ホームの家族会にうかがう予定となっています。お邪魔します！



漠然とした将来の不安…  
何をどう考えればいいの？

成年後見制度って  
難しそう…

親が元気なうちに  
今からどんな準備を  
しておけばいいの？



誰かと一緒に考えてみませんか？

お問い合わせは≪磯子区基幹相談支援センター☎ 045-778-6635≫

### 職員のひとりごと



みなさんの好きな季節はいつですか？

私は冬が大好きです。真夏生まれなのに夏に弱く、毎年冬が待ち遠しいくらいです。冬は寒いけれど空気が澄んでいて、温かい飲み物やご飯、お風呂、布団に入ってホッと幸せになる瞬間がとても好きです。



ちなみに私は、ココアやルイボスティ、キムチ鍋、温泉が大好きです。そして最近手に入れたオトリの「Nウォームシーツ」、最高です。

(日中活動 山本 彩夏)